

2019/2/3 宇宙教育指導者セミナー（山口会場）

公益財団法人日本宇宙少年団と JAXA 宇宙教育センターでは、18歳以上の方で、これから宇宙教育活動を行いたい方、宇宙教育における基礎知識を学びたい方を対象に宇宙教育指導者セミナーを開催しています。

ご当地山口県には西日本衛星防災利用研究センターがおかれ、衛星データの利用・研究に関心の高い地域です。

講座では衛星データ分析ソフト EISEI の実習、だいち・だいち2・ランドサット8・ひまわり8等のデータの入手方法等も紹介します。

また、身近な GPS 端末を使用して地球の大きさを測る活動等も実習します。

「衛星データを身近に」を標榜している宇宙教育指導者セミナーに学校教育、社会教育の関係者の皆様の参加をお待ちしています。

<主催>

JAXA 宇宙教育センター、公益財団法人日本宇宙少年団

<開催日時>

2019年2月3日(日) 9:30~16:30(受付9:00~)

申込み締切り:2019年1月24日(木) ※定員になり次第締切ります

<開催場所>

山口県セミナーパーク 201号

〒754-0893 山口県山口市秋穂二島1062

<対象>

高校生を除く18歳以上の方で、宇宙教育に関心がある、またはすでに宇宙教育教材等を活用して青少年育成活動を実践している方。

<募集人数>

40名

<予定プログラム>

時間	プログラム / 内容詳細
9:00~	受付
9:30~	開講式
9:40~10:40	講座1:「宇宙教育について」 ーテキストを紹介しながらー 宇宙教育の理念や望ましい指導者像等について、各地の社会教育団体での実践例を紹介しながら、宇宙教育の特質や大切にしていることを紹介します。
10:50~14:20	講座2:講義と実習「宇宙教育における衛星データ活用について」 ー衛星データ分析ソフト「EISEI」の活用ー 衛星データ活用を学校教育・社会教育の2つの側面での実践例を紹介しながら、「導入教材の工夫」、「衛星データ分析ソフト EISEI の実習」、「指導計画への衛星データ活用の位置づけ」等を展開します。 無償で使用できる「だいち」や「ランドサット」や、「ひまわり8データ」等を題材にします。 防災教育における標高データ活用を題材にします 1台のパソコンデータを投影したり、印刷配布して展開する事例も紹介します。 ※途中で休憩をはさみながら進めます。
(12:15~13:00)	昼食・休憩予定
14:30~15:50	講座3:講義と実習「GPS 端末を活用した活動について」 「GPS 端末」をキーワードにして、宇宙教育活動の具体的な展開例を紹介します。GPS 端末を用いて屋外での実習や活動計画作成等のグループワークを展開します。
16:00~16:30	講座4:紹介 『だいち2号に写ろう』の紹介と実践例の紹介他 2月4日(月)昼頃山口県西部の「だいち2号」観測計画があります。パーベキュー金網やアルミ蒸着シートを使用して簡便に「だいち2号」に映り込むことができます。その方法を紹介します。
16:30~16:40	閉講式 宇宙へつなぐ活動教材集や宇宙教育センター貸出教材の積極的な活用等について説明します。

<備考>

- 講座2ではパソコンの実習を行います。ノートパソコンをご用意ください。
※会場は、受講者が利用可能な電源コンセント数が限られています。
パソコンは事前充電をお願いします。
また、Windows Update(更新プログラムの利用)を長期間されていない場合、衛星データ分析ソフトの起動に必要なプログラムが入っていないことがありますので、使用されるパソコンの更新プログラムのインストールをしておいていただけますようお願いいたします。
・分析ソフト、関係マニュアル、実習データ等は当日USBメモリ経由で配布します。(約14GBあります)
※演習用ノートパソコンはご用意できません。お持ちになれない方は持参されたお知り合いの方などと一緒に受講いただくことは可能です。
・モバイルWi-Fiルーター等を持参でき、インターネット接続可能な方は、プログラム4でご使用手順が確認できます。
・地図帳などの地図を持参可能な方は、ご持参いただくと衛星データの理解に活用いただけます。
- 講座3では会場周辺の屋外での実習を予定しています。